

令和3年度採用

# さいたま市立学校教員採用選考試験実施要項

《第1次試験実施日:令和2年7月12日(日)》

さいたま市教育委員会



「未来を拓くさいたま教育」を推進する

「PLAN THE NEXT 3つのGで日本一の教育都市へ」

**Grit**

やり抜く力で「真の学力」  
を育成する

**Global**

「国際社会で活躍できる力」  
を育成する

**Growth**

一人ひとりの成長を支え、  
「生涯学び続ける力」  
を育成する



さいたま市が求める教師像

「豊かな人間性と社会性」  
「強い使命感と教育への情熱」を備えた 常に学び続ける教師  
「幅広い教養と実践的な専門性」

## 今年度の主な変更点

①採用見込数が変わります。	→下表参照
②大学推薦特別選考の推薦基準を拡大します。	→P 2 参照
③臨任等教員勤務実績特別選考の受験資格を拡大します。	→P 2 参照
④小学校英語教育推進特別選考の受験資格を変更します。	→P 3 参照
⑤第2次試験の日程と内容を変更します。	→P 7～10 参照
⑥出願に必要な書類をWebからダウンロードできるようにします。	→P 12 参照

### 1 目的

さいたま市立学校教員の採用候補者を選考するために実施します。

### 2 選考の対象となる志願区分・教科等・採用見込数

志願区分	教科等	採用見込数
小学校教員	全教科	150名程度(昨年度比20名減)
中学校・高等学校教員	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、 技術、家庭、グローバル・スタディ(英語)	110名程度(昨年度比20名減)
特別支援教育担当教員	特別支援教育全般	25名程度(昨年度比10名増)
養護教員	養護全般	6名程度(昨年度比2名減)
栄養教員	栄養全般	6名程度(昨年度と同数)

○中学校・高等学校教員の合格者は、本人の希望や免許状の所有状況を考慮し、中学校、高等学校、中等教育学校の教員として採用します。

○特別支援教育担当教員の合格者は、特別支援学校又は特別支援学級の教員として採用します。

○養護教員、栄養教員の合格者は小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教員として採用します。

令和3年度 さいたま市立小学校104校、中学校58校、高等学校3校、中等教育学校1校、特別支援学校2校

### 3 受験資格

(1) 昭和37年4月2日以降に出生した方

(2) ・小学校教員、中学校・高等学校教員、養護教員、栄養教員受験者

志願区分の普通免許状（P11のQ4を参照）を所有している方又は令和3年3月31日までに取得見込の方

※小学校教員志願者のうち、「小学校英語教育推進特別選考」志願者は小学校教諭普通免許状を所有（取得見込を含む）していなくても受験することができます。ただし、中学校教諭普通免許状（英語）又は高等学校教諭普通免許状（英語）のどちらかの免許状が必要となります。

※「英語ネイティブ特別選考」志願者は、普通免許状を所有していなくても受験することができます。

※中学校・高等学校教員志願者は、高等学校教諭普通免許状だけでは受験できません。

・特別支援教育担当教員受験者

次の①、②のいずれかに該当する方

①小学校教諭普通免許状及び特別支援学校教諭普通免許状（領域を問わない）又は中学校教諭普通免許状及び特別支援学校教諭普通免許状（領域を問わない）を所有している方又は令和3年3月31日までに取得見込の方

②小学校教諭普通免許状又は中学校教諭普通免許状を所有している方で、平成27年4月1日から令和2年3月31日までの5年間において、特別支援教育担当教員としての勤務経験（国公立の小・中学校における特別支援学級の担任及び通級指導教室の担当並びに国公立の特別支援学校教諭としての経験）が2年以上の方

(3) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない方

### 4 選考区分

(1) 一般選考

一般選考とは、次の「(2)特別選考」によらない選考をいいます。

※特別選考の受験資格に該当している方でも、一般選考による受験は可能です。

※特別支援教育担当教員受験者は経験者特別選考で受験する場合を除いて、一般選考での受験となります。

(2) 特別選考

種 別	受 験 資 格	受験上の措置
さいたま市教師塾『夢』講座修了生特別選考 (以下「教師塾特別」という。)	令和元年度さいたま市教師塾『夢』講座修了生で、『夢』講座と同一の校種・教科等を受験し、さいたま市立小学校教員、中学校・高等学校教員、特別支援教育担当教員を第一志望とする方を対象とします。	第1次試験を免除します。
大学推薦特別選考 (以下「大学推薦特別」という。)	さいたま市が指定した大学（大学院・教職大学院・専攻科を含む）の推薦を受け、さいたま市立小学校教員、中学校・高等学校教員を第一志望とする方を対象とします。 *対象は小学校教員、中学校・高等学校教員（数学、理科、グローバル・スタディ（英語））とします。	第1次試験を免除します。
経験者特別選考 (以下「経験特別」という。)	国公立の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校（小学部・中学部）において、本採用教員として2年以上の勤務経験を有する方を対象とします。 *「勤務経験」に休職や休業の期間は含みません。	第1次試験を免除します。
臨任等教員勤務実績特別選考 (以下「臨任特別」という。)	次の①～④のいずれかに該当する方を対象とします。勤務校種にかかわらず、所有している普通免許状の校種を受験できます。 ①さいたま市立学校の臨時的任用等教員として、平成30年4月1日から令和2年3月31日までの2年間において、通算170日以上勤務期間を有する方。 ②さいたま市スクールアシスタントとして、平成30年4月1日から令和2年3月31日までの2年間において、通算170日以上の実勤務日数を有する方。 ③さいたま市立学校の臨時的任用等教員及びさいたま市スクールアシスタントの勤務実績を有する場合で、臨時的任用等教員の勤務期間と、スクールアシスタントの実勤務日数を加えた期間が、平成30年4月1日から令和2年3月31日までの2年間において、通算170日以上である方。 ④さいたま市立学校の中学校免許外教科担任非常勤講師又はグローバル・スタディ科非常勤講師として、平成30年4月1日から令和2年3月31日までの2年間において、通算170日以上の実勤務日数を有する方。	第1次試験の筆答試験について、「一般教養及び教職教養」を免除します。

種 別	受 験 資 格	受験上の措置
障害者特別選考 (以下「 <b>障害者特別</b> 」という。)	次の①・②のいずれかに該当する方を対象とします。 ①身体障害者手帳の交付を受けた方。 ②精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方。	第1次試験の筆答試験について、「一般教養及び教職教養」を免除します。 *障害の種類や程度に応じ受験上の配慮を行います。 出願時に申し出てください。
小学校音楽専科特別選考 (以下「 <b>音専特別</b> 」という。)	小学校で主に音楽の授業を行う教員を希望する方で、次の①・②のいずれにも該当する方を対象とします。 ①小学校教諭普通免許状を所有している方又は令和3年3月31日までに取得見込の方。 ②中学校教諭普通免許状(音楽)を所有している方又は令和3年3月31日までに取得見込の方。	第1次試験の筆答試験について、「一般教養及び教職教養」を免除します。 第2次試験において、音楽に関する実技試験を実施します。
小学校英語教育推進特別選考 (以下「 <b>英語特別</b> 」という。)	小学校における英語教育を推進する意欲があり、グローバル・スタディ専科教員を希望する方で、次の①～③のいずれかに該当する方を対象とします。 ①小学校教諭普通免許状を所有している方又は令和3年3月31日までに取得見込の方で、CEFR(Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment: 外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠) B2以上の方。 〈「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」参照: 文部科学省(平成30年3月)〉 *上の資格等の有効期限は設定していません。過去に一度でも要件を満たせば該当します。 ②中学校教諭普通免許状(英語)を所有している方又は令和3年3月31日までに取得見込の方。 ③高等学校教諭普通免許状(英語)を所有している方又は令和3年3月31日までに取得見込の方。	第1次試験のうち、筆答試験を免除し、面接試験(集団面接と英語による集団面接)を実施します。 第2次試験において、英語に関する実技試験を実施します。
社会人特別選考 (以下「 <b>社会人特別</b> 」という。)	次の①・②のいずれかに該当する方を対象とします。 ①民間企業又は官公庁等での正社員又は正規職員として、通算3年以上の勤務経験を有する方。 *「勤務経験」に休職期間等、勤務の実態がない期間は含まれません。 ②青年海外協力隊及び日系社会青年ボランティアの国際貢献活動に従事したことのある方で、平成27年4月1日から令和2年3月31日までの5年間に於いて、通算2年以上の派遣経験を有する方。	第1次試験の筆答試験について、「一般教養及び教職教養」を免除します。
英語ネイティブ特別選考 (以下「 <b>ネイティブ特別</b> 」という。)	次の①～⑤のいずれにも該当する方を対象とします。 ①出願時に外国国籍を有する方又は出願時に日本国籍を有する方のうち、過去に外国国籍を有した方。 ②英語を母語とする方又は同等の英語力を有している方。 ③日本国内において、英語教育関係の職の勤務経験が3年以上ある方。 ④教員の職務を行う上で必要とされる日本語の能力を有する方。 ⑤特別免許状(P11のQ5を参照)の授与条件を満たす方。 *中学校・高等学校教員(グローバル・スタディ(英語))として採用します。 *普通免許状(英語)を所有している方又は令和3年3月31日までに取得見込の方についても受験できます。	第1次試験と第2次試験の適性検査を免除します。 第2次試験の論文試験・実技試験は本特別選考以外の中学校・高等学校教員(グローバル・スタディ(英語))受験者とは別の内容で行います。

## 5 第1次試験免除の特例

令和2年度採用(令和元年度実施)さいたま市立学校教員採用選考試験の「補欠」及び「臨任採用」の方については、同一校種・教科等を受験する場合に限り、令和3年度採用さいたま市立学校教員採用選考試験の第1次試験を免除します。(以下「**1次特例**」という。)

6 出願手続 (他校種及び他教科等との重複出願はできません。)

志 願 書 類 提 出 方 法	受 付 期 間 等	備 考
<p>インターネット</p> <p>＜対象者＞ 一般選考（特別支援教育担当教員を除く）及び臨任特別志願者のみ</p>	<p><b>令和2年4月27日（月）9：00</b> <b>～ 令和2年5月7日（木）17：00</b> <u>（時間に余裕をもって手続きしてください。）</u></p> <p>＜申込方法＞ さいたま市ホームページのトップページから、[市政情報]→[募集]→[職員採用]→[職員採用（教育委員会・市立病院・高等看護学院）]と進み、「電子申請の注意事項」等を必ず確認してから申込みください。</p> <p>＜必要なもの＞</p> <p>①パソコン又はスマートフォン（インターネットに接続が可能なもの。それぞれ推奨の使用環境があります。事前によく確認してください。）</p> <p>②志願者本人のメールアドレス</p> <p>③A4サイズ用紙の印刷が可能なプリンタ</p> <p>④受験者本人の顔写真データ（志願前3カ月以内に撮影した、正面向き、無帽、上半身胸上の写真（メガネをかけて受験する方は、メガネをかけている写真）。縦横比4：3のJPEG形式、背景白色又は白色に近いもの。）</p> <p>＜受験票の交付＞ 6月23日（火）より、「さいたま市電子申請・届け出サービス」にログインし、申込内容照会画面から受験票引換証をダウンロード・印刷し、第1次試験会場に持参してください。担当試験官が受験票引換証を受験票（顔写真付）に引換えます。なお、受験票引換証がダウンロードできない場合は、6月30日（火）までに教職員人事課 人事係（電話 048-829-1653）に御連絡ください。</p>	<p>◎申込期間中は24時間いつでも申込みできますが、システムのメンテナンス・停電等のため利用できない場合があります。</p> <p>◎御利用の機種や環境等により、利用できない場合があります。</p> <p>◎「さいたま市電子申請・届出サービス」の利用者登録が必要になります。その際に発行される「利用者ID」と設定する「パスワード」は絶対に忘れないでください。電子申請・届出サービスの手続きが進められなくなり、受験することができなくなります。IDとパスワードは教育委員会でも確認することはできません。</p> <p>◎インターネットによる申込みが完了すると、「申込完了通知」メールが送信されます。メールが届かない場合は、申込みが完了していない可能性がありますので、電子申請・届け出サービス上で申請状況を確認してください。</p> <p>◎インターネットによる申込みができない場合は、持参又は郵送により出願してください。</p>
<p>郵 送</p> <p>＜対象者＞ 全ての志願者</p>	<p><b>令和2年4月27日（月）</b> <b>～ 令和2年5月7日（木）※当日消印有効</b></p> <p>＜郵送先・問い合わせ先＞ 〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号 さいたま市教育委員会 学校教育部 教職員人事課 人事係 電話 048-829-1653</p>	<p>◎封筒は、角型2号封筒を利用し、表の左下に志願区分・教科名を朱書きしてください。</p> <p>◎「特定記録」郵送で申し込んでください。この方法以外で郵送した場合の事故に対しては責任を負いません。</p> <p>◎提出書類等の内容を確認の上、送付してください。</p>
<p>持 参</p> <p>＜対象者＞ 全ての志願者</p>	<p><b>令和2年5月7日（木）</b> <b>～ 令和2年5月13日（水）</b> <u>（土曜日、日曜日にも受付します。）</u></p> <p>＜受付時間＞ 9：00～12：00 13：00～16：00</p> <p>＜受付会場＞（出願書類の記入要領等4頁案内図参照） さいたま市立教育研究所 さいたま市浦和区岸町6丁目13番15号 ※駐車場がございませんので、自動車での来場は御遠慮ください。</p>	<p>◎関東地区に居住する方は持参を原則としますが、持参できない場合は郵送してください。親族又は勤務校の関係者に限り、代理人による提出も可能です。</p>

7 提出書類（志願書の記入方法は、出願書類の記入要領等を参照）

提出時期	提出書類	備考
<p>志願書提出時</p> <p>◆郵送又は持参による提出の方について</p> <p>&lt;郵送&gt; 4月27日（月） （ 5月7日（木） 当日消印有効</p> <p>&lt;持参&gt; 5月7日（木） （ 5月13日（水）</p>	<p>(1) さいたま市立学校教員採用志願書 —以下該当者のみ—</p> <p>(2) 63円切手《一般選考、臨任特別、障害者特別、音専特別、英語特別、社会人特別志願者のみ》</p> <p>(3) 通知用封筒《経験特別及びネイティブ特別志願者は2通》《教師塾特別、大学推薦特別及び1次特例志願者は1通》</p> <p>(4) 実務に関する証明書《特別支援教育担当教員志願者のうち該当者のみ》</p> <p>(5) 推薦書《大学推薦特別志願者のみ》</p> <p>(6) 履歴書の写し《経験特別志願者のみ》</p> <p>(7) 戸籍抄本《経験特別志願者のうち、現在の姓と履歴書の姓が異なる場合のみ》</p> <p>(8) 身体障害者手帳又は精神障害者保健福祉手帳の写し《障害者特別志願者のみ》</p> <p>(9) 英語に関する資格等について各実施団体が発行する証明書の写し《英語特別志願者のみ》</p> <p>(10) 勤務証明書《社会人特別の①に該当する志願者及びネイティブ特別志願者のみ》</p> <p>(11) 独立行政法人国際協力機構発行の派遣証明書《社会人特別の②に該当する志願者のみ》</p>	<p>(2) 「63円切手」は、『切手提出用台紙（記入要領等8頁）』にクリップで留める。</p> <p>(3) 「通知用封筒」は角型2号封筒とし、140円切手を貼る。封筒表には、郵便番号、住所、氏名（敬称「様」）を記入する。</p> <p>(4) 特別支援学校教諭普通免許状を所有していない（取得見込ではない）場合は提出する。</p> <p>(4) 「実務に関する証明書」は、勤務校の所属長が証明したものとし、複数校の経験がある場合は、コピーをしてそれぞれ作成する。</p> <p>(6) 「履歴書の写し」は、任免・給与・賞罰についての発令事項が記載されたものの写しとし、A4サイズにコピーして、所属長が原本証明したものとす。</p> <p>(8) 「身体障害者手帳又は精神障害者保健福祉手帳の写し」は、A4サイズにコピーしたものとす。</p> <p>(9) 中学校・高等学校教諭普通免許状（英語）を所有（取得見込も含む）していない志願者が提出する。</p> <p>(10) 「勤務証明書」は、在職期間、雇用形態（正社員等）が明記されているもので、形式は自由とする。</p>
<p>第1次試験受験時</p> <p>7月12日（日）</p>	<p>(1) 自己申告書</p> <p>(2) 人物評価表</p> <p>(3) 第1次試験結果通知用封筒（1通） —以下該当者のみ—</p> <p>(4) 受験票引換証《インターネットによる出願者のみ》</p> <p>(5) 学校支援ボランティア等推薦書《任意提出》 ※記入者は、学校支援ボランティア等を実施した学校の校長とし、記入者が厳封したものとす。</p>	<p>(1) 「自己申告書」は、「※記入上の注意」を参照して記入する。</p> <p>(2) 「人物評価表」は、最終卒業（見込）学校の学長、学部長等又は在職した所属長が評価したもので、評価者が厳封したものとす。現在、学校に勤務している方は、勤務校の校長が証明したものとす。封筒の左下に志願区分、教科名、受験番号を記入する。</p> <p>(3) 封筒は、角型2号封筒に140円切手を貼る。封筒には、郵便番号、住所、氏名（敬称「様」）を記入し、左下に志願区分、教科名、受験番号を記入する。</p> <p>(5) 封筒の左下に志願区分、教科名、受験番号を記入する。</p>
<p>第2次試験受験時</p> <p>8月22日（土）</p>	<p>(1) 第2次試験結果通知用封筒（1通） —以下該当者のみ—</p> <p>(2) 自己申告書《第1次試験受験者を除く》</p> <p>(3) 人物評価表《第1次試験受験者を除く》</p> <p>(4) 学校支援ボランティア等推薦書《任意提出、第1次試験時提出者を除く》</p>	<p>(1) 封筒は、角型2号封筒に250円切手を貼る。封筒には、郵便番号、住所、氏名（敬称「様」）を記入し、左下に志願区分、教科名、受験番号を記入する。</p> <p>(3) (4) 封筒の左下に志願区分、教科名、受験番号を記入する。</p>
<p>8月23日（日）</p>	<p>・体育実技調書（第2次試験受験者に送付） 《中学校・高等学校教員（保健体育）受験者のみ》</p>	

※不備のある志願書類は受け付けません。また、提出された書類は返却しません。

※記載事項に虚偽や不正があった場合や期限内に書類の提出がなかった場合は、受験を認めないこと又は合格を取り消すことがあります。

## 8 第1次試験

- (1) 期 日 令和2年7月12日(日)  
 (2) 会 場 受験票引換証又は第1次試験受験票で指定する会場  
 (3) 内容及び日程

### ① (ア) 一般選考(特別支援教育担当教員受験者を除く)

試験項目		試験内容等
筆答試験	教科等 専門分野	○志願する教科等に関し、教員として必要な知識、技能及び学習指導法等の基礎を問う択一式の試験
	一般教養及び 教職教養	○人文・社会・自然科学及び時事問題等の分野に関するものや教育原理等の教職科目の各分野にわたる基礎的教養を問う択一式の試験
面接試験		○集団討論 1グループにつき30分程度

### (イ) 一般選考(特別支援教育担当教員受験者)

試験項目		試験内容等
論文試験		○特別支援教育に関する論題についての論述(3題・60分)
面接試験		○集団討論 1グループにつき30分程度

### ② (ア) 特別選考(英語特別受験者を除く)

試験項目		試験内容等
筆答試験	教科等 専門分野	○志願する教科等に関し、教員として必要な知識、技能及び学習指導法等の基礎を問う択一式の試験
	面接試験	

### (イ) 特別選考(英語特別受験者)

試験項目		試験内容等
面接試験		○英語による集団面接 ○集団討論 1グループにつき30分程度

※平成29年告示の学習指導要領(特別支援教育担当教員は特別支援学校小学部・中学部学習指導要領)から出題します。

	8:20	8:40	9:25	10:25	10:50	11:00	12:00	13:00	17:15
一般選考 (特別支援教育担当 教員受験者を除く)	受付	諸注意	筆答試験 (教科等 専門分野)	休憩	諸注意	筆答試験 (一般教養 教職教養)	昼休 食憩	面接試験 (集団討論)	
一般選考 (特別支援教育担当 教員受験者)	受付	諸注意	論文試験	休憩	面接試験 (集団討論)		昼休 食憩	面接試験 (集団討論)	
特別選考 (英語特別受験者を 除く)	受付	諸注意	筆答試験 (教科等 専門分野)	休憩	面接試験 (集団討論)		昼休 食憩	面接試験 (集団討論)	
特別選考 (英語特別受験者)	受付	諸注意	面接試験 (英語による 集団面接)	休憩	面接試験 (英語による集団面接・ 集団討論)		昼休 食憩	面接試験 (集団討論)	

12:10

13:10

※受験者数等の状況によって、休憩や昼食時間に変更になる場合があります。

(4) 携行品等

- ①受験票引換証又は第1次試験受験票 ②自己申告書 ③人物評価表 ④第1次試験結果通知用封筒
- ⑤上履き ⑥履物入れ ⑦筆記用具（HBの鉛筆を含む） ⑧弁当 ⑨飲物
- ⑩学校支援ボランティア等推薦書（任意提出）

◆携帯電話やスマートフォン、ノートパソコン等、メールやインターネット機能のある機器の試験会場敷地内での使用は禁止します。

9 第2次試験（第1次試験合格者、教師塾特別志願者、大学推薦特別志願者、経験特別志願者、ネイティブ特別志願者及び1次特例志願者について行います。）

- (1) 期 日 令和2年8月22日（土）・23日（日）の2日  
令和2年9月12日（土）・13日（日）のいずれか1日
- (2) 会 場 第2次試験受験票で指定する会場
- (3) 内容及び日程

8月22日（土）		第2次試験受験者全員								
試験項目		試験内容等								
適性検査		○適性検査								
論文試験		○学校教育に関する論題についての論述（1題・45分・800字以内）								
面接試験		○個人面接								
8:10		8:30	9:00	9:15	9:30	10:15	10:30	12:15	13:15	17:15
受付	諸注意	適性検査	休憩	論文試験	休憩	面接試験 (個人面接)	昼休憩 食憩	面接試験 (個人面接)		

※ネイティブ特別受験者は適性検査を行いません。個人面接はネイティブ特別受験者も日本語で実施します。

8月23日（日）		第2次試験受験者全員								
試験項目		試験内容等								
実技試験		○模擬授業、模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問 ※小学校教員の「音専特別」、中学校・高等学校教員の「音楽」「美術」「保健体育」「技術」「家庭」「グローバル・スタディ」、養護教員、栄養教員については、実技を行います。								
8:10		8:30	9:00	12:00				13:00	17:15	
受付	諸注意	実技試験					昼休憩 食憩	実技試験		

※志願区分・教科によって昼食、休憩、終了時刻は異なります。

9月12日（土）		小学校教員志願者全員							
9月13日（日）		中学校・高等学校教員、特別支援教育担当教員、養護教員、栄養教員志願者全員							
試験項目		試験内容等							
面接試験		○集団面接							

※時間等は8月22日（土）に連絡します。集団面接は、ネイティブ特別受験者も日本語で実施します。

## (4) 実技試験

志 願 区 分	教 科	内 容
小学校教員 (音専特別・英語特別を除く)	全教科	ア 模擬授業 (国語または算数を選択) イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問
小学校教員 (音専特別のみ)	音 楽	ア 模擬授業 (音楽)      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問 ウ 実技 ①提示された旋律をソプラノリコーダーで演奏する。 ②任意の楽器又は歌の演奏を行う。 ※ピアノ演奏については、試験会場に用意したピアノを使用すること。 ③次の楽曲から1曲を選び、ピアノで弾き歌いをする。 ※小学校用教科書に記載されている調で行うこと。 「まきばの朝」、「もみじ」、「こいのぼり」、「冬げしき」、「おぼろ月夜」、 「われは海の子 (歌詞は第3節まで)」
小学校教員 (英語特別のみ)	グローバル・ スタディ (英語)	ア 模擬授業 (グローバル・スタディ (英語)) イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問
中学校・ 高等学校教員	国 語	ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問
	社 会	ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問
	数 学	ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問
	理 科	ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問
	音 楽	ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問 ウ 実技 ①提示された旋律をアルトリコーダーで演奏する。 ②任意の楽器又は歌の演奏を行う。 ※ピアノ演奏については、試験会場に用意したピアノを使用すること。 ③次の楽曲から1曲を選び、ピアノで弾き歌いをする。 ※中学校用教科書に記載されている調で行うこと。 「赤とんぼ」、「荒城の月」、「早春賦」、「夏の思い出」、「花」、「花の街」、 「浜辺の歌」
	美 術	ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問 ウ 実技 作品の制作
	保 健 体 育	ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問 ウ 実技 ①ハードル走 ②水泳 ③鉄棒運動・マット運動のうち1種目 ④バスケットボール・サッカー・バレーボールのうち2種目 ⑤柔道・剣道のうち1種目 ⑥ダンス
	技 術	ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問 ウ 実技 ①「材料と加工の技術」に係る実技 ②「生物育成の技術」に係る実技 ③「エネルギー変換の技術」に係る実技 ④「情報の技術」に係る実技 ※①～④の内容の中から当日指定された2課題
	家 庭	ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問 ウ 実技 ①食生活に関すること ②衣生活に関すること
	グローバル・ スタディ (英語)	ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問 ウ 実技 英語による会話
	ネイティブ 特別	ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問
特別支援教育担当教員		ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問
養 護 教 員		ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問 ウ 実技 養護に関すること
栄 養 教 員		ア 模擬授業      イ 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問 ウ 実技 栄養に関すること

※平成29年告示の学習指導要領 (特別支援教育担当教員は特別支援学校小学部・中学部学習指導要領) から出題します。



(5) 携行品等

ア 受験者共通

- ①第2次試験受験票 ②第2次試験結果通知用封筒 ③筆記用具 ④上履き ⑤履物入れ ⑥弁当 ⑦飲物
- ⑧自己申告書（第1次試験時提出者を除く） ⑨人物評価表（第1次試験時提出者を除く）
- ⑩学校支援ボランティア等推薦書（任意提出、第1次試験時提出者を除く）

◆携帯電話やスマートフォン、ノートパソコン等、メールやインターネット機能のある機器の試験会場敷地内での使用は禁止します。

イ 志願区分（教科）で必要なもの

《 小学校教員 》

〔音専特別〕…弾き歌いに用いる楽譜、ソプラノリコーダー、任意の演奏に用いる楽譜（必要に応じて：楽器、伴奏の音源、再生機器）

※任意の演奏に用いる楽譜（旋律の分かるもの）を当日2部持参してください。

※使用できる再生機器は、伴奏音源の再生に必要な最小限の機能を有する物のみとします。メールやインターネット機能のある機器は使用できません。

《 中学校・高等学校教員 》 ※学習指導要領については、平成29年告示のものとしします。

〔国語〕…中学校学習指導要領解説(国語編)

〔社会〕…中学校学習指導要領解説(社会編)

〔数学〕…中学校学習指導要領解説(数学編)、三角定規、コンパス

〔理科〕…中学校学習指導要領解説(理科編)、白衣

〔音楽〕…中学校学習指導要領解説(音楽編)、弾き歌いに用いる楽譜、アルトリコーダー、任意の演奏に用いる楽譜（必要に応じて：楽器、伴奏の音源、再生機器）

※任意の演奏に用いる楽譜（旋律の分かるもの）を当日2部持参してください。

※使用できる再生機器は、伴奏音源の再生に必要な最小限の機能を有する物のみとします。メールやインターネット機能のある機器は使用できません。

〔美術〕…中学校学習指導要領解説(美術編)、水彩用具一式（水入れを含む）、鉛筆、実技に適する服装  
※彩色は水性の画材とする。水性の画材は、水彩絵具（透明及び不透明）、アクリル絵具、顔彩から、各自の制作経験を基に判断して持参してください。

〔保健体育〕…中学校学習指導要領解説(保健体育編)、体育実技調書、運動着、運動靴（下履き、体育館シューズ）、水着、水泳帽（ゴーグル使用可）、受験種目に必要な運動用具（柔剣道着、竹刀、防具等）、健康保険証

〔技術〕…中学校学習指導要領解説(技術・家庭編)、作業に適する服装、げんのう、木槌、かんな、両刃のこぎり、さしがね、スコヤ、きり、ドライバー（No. 1、No. 2）、アナログテスタ、はんだごて、ニッパ、ラジオペンチ

〔家庭〕…中学校学習指導要領解説(技術・家庭編)、調理に適する服装、三角巾、ふきん、裁縫用具一式

〔グローバル・スタディ(英語)〕…中学校学習指導要領解説(外国語編)

《 養護教員 》…実技に適する服装（運動着等）

《 栄養教員 》…調理に適する服装、三角巾、ふきん

10 選考方針、各試験項目の配点

(1) 選考方針

「豊かな人間性と社会性」「強い使命感と教育への情熱」「幅広い教養と実践的な専門性」を備えた常に学び続ける教師を採用します。選考に当たっては、筆答試験、論文試験、面接試験等の成績に加えて、自己申告書、人物評価表、志願書等を参考資料として総合的に検討します。

(2) 第1次試験 各試験項目

試験項目等		一般選考 (特別支援教育担当教員を除く)	一般選考 (特別支援教育担当教員)	特別選考 (英語特別を除く)	特別選考 (英語特別)
筆答試験	教科等専門分野	○		○	
	一般教養・教職教養	○			
論文試験			○		
面接試験	英語による集団面接				○
	集団討論	○	○	○	○

(3) 第2次試験 各試験項目等配点

試験項目等	配点
論文試験	100
面接試験（個人面接・集団面接）	200
実技試験（模擬授業・模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問・実技）	200
合 計	500

※各試験項目の評価規準及び第2次試験内容等については、9月28日（月）までに、さいたま市ホームページに掲載します。

## 11 試験結果通知

第1次試験 結果通知	令和2年7月31日（金）を公表日とし、7月31日付けで書類等を発送する予定です。なお、合格者には第2次試験会場等を併せて通知します。
第2次試験 結果通知	令和2年10月16日（金）を公表日とし、10月16日付けで書類等を発送する予定です。
第1次試験・第2次試験の結果は、さいたま市ホームページに各公表日の16:00頃から1週間程度の間、選考結果（合格者受験番号のみ）を掲載します。（さいたま市ホームページのトップページ→[市政情報]→[募集]→[職員採用]→[職員採用（教育委員会・市立病院・高等看護学院）]）	

※第1次試験及び第2次試験結果通知時に、教員採用選考試験成績一覧を同封します。

※不合格者にものみ総合評価（3段階表示）を通知します。

## 12 登載・採用

(1) 合格者となった方を「令和3年度採用さいたま市立学校教員採用候補者名簿」（以下「名簿」という）に登載します。登載の有効期間は、令和3年4月1日から1年間とします。

(2) 以下の①から③の場合は、採用候補者名簿に登載しません。

①令和3年3月31日までに登載校種教諭の普通免許状（ネイティブ特別は特別免許状を含む）又は音専特別・英語特別の受験資格として定めている普通免許状を取得できなかった場合又は教員免許更新手続きを行っていなかった場合

②選考を受ける資格を欠いていることが明らかになった場合

③教員としての適性を欠くことが明らかになった場合

(3) 合格者のうち、以下の方は、本人の申請に基づくさいたま市教育委員会の許可により、名簿登載期間を延長することができます。

出 願 時	名簿登載延長期間
大学院修士課程1年生	1年間
大学院修士課程進学予定の大学4年生	2年間

※教職大学院の教職修士課程についても、大学院修士課程と同様の取扱いとします。

(4) 合格者となった方は、令和2年11月10日（火）に開催を予定している「令和3年度採用さいたま市立学校教員採用候補者意向聴取」に出席してください。

※教員免許状の写し及び教員免許更新講習修了証明書又は教員免許取得見込証明書を持参してください。

※現在の姓と教員免許状の姓が異なる方のみ、戸籍抄本を持参してください。（経験特別選考を除く）

(5) 名簿登載者以外に、名簿登載者に欠員が生じた場合等を勘案して、「補欠」と決定し通知します。

(6) 「補欠」と決定された方で名簿登載されなかった場合は、令和4年度採用さいたま市立学校教員採用選考試験の同一校種・教科等を受験する場合に限り、第1次試験を免除します。また、令和3年度当初から臨時的任用教員として採用します。

(7) 第2次試験において合格に至らなかった場合でも、成績の優秀な方については臨時的任用等教員候補者名簿登載者「臨任等採用」とし、令和3年度当初から臨時的任用等教員として採用します。「臨任等採用」の方は、結果通知の中でお知らせします。

また、令和3年度採用さいたま市立学校教員採用選考試験において「臨任等採用」となった方は、同一校種・教科等を受験する場合に限り、令和4年度採用さいたま市立学校教員採用選考試験の第1次試験を免除します。



◆ 志願区分について

Q1 高等学校の教員になりたいと考えていますが、配置状況はどうなりますか？

A 高等学校へは、教科の必要教員数に応じて、令和3年度当初から若干名配置します。採用にあたっては、出願時の本人の意向や免許状の所有状況等を総合的に判断します。

Q2 特別支援教育担当教員はどのように特別支援学校、特別支援学級の教員に分けられるのですか？

A 特別支援教育担当教員として合格された方のうち、特別支援学校へは、特別支援学校教諭普通免許状を所有又は令和3年3月31日までに取得見込の方の中から配置します。本人の意向や免許状の所有状況等踏まえて、総合的に判断し適切に配置してきます。

Q3 採用後、違う校種に異動することはできるのでしょうか？

A 異動することは可能です。経験年数や所有免許状等を考慮して、小学校と中学校、中学校と高等学校及び中学校と特別支援学校など、校種間の人事交流を行っています。

◆ 教員免許状について

Q4 普通免許状とは、どういうものですか？

A 教育職員免許法に規定する各相当の免許状のことです。平成21年4月からの教員免許更新制の実施により、平成21年3月31日までに授与された普通免許状を持っている方は、各自の修了確認期限までに30時間以上の免許状更新講習の課程を修了し、更新手続きを行う必要があります。

Q5 特別免許状とは、どういうものですか？

A 特別免許状とは、教員免許状を所有していないが、優れた知識経験等を有する社会人等を教員として迎え入れることにより、学校教育の多様化への対応や、その活性化を図るため、授与権者（都道府県教育委員会）の行う教育職員検定により学校種及び教科ごとに授与する「教諭」の免許状のことです。特別免許状の授与条件は次のように規定されています。

教育職員免許法 第5条第4項

前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。

- (1) 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者
- (2) 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者

「ネイティブ特別」において合格した場合、必要な普通免許状を所有していない方について、さいたま市教育委員会が教育職員検定の実施に必要な任命権者としての推薦を行います。特別免許状が授与されない場合は採用することができません。

◆ 特別選考について

Q6 音専特別で受験を考えていますが、必ず音楽専科教員として勤務することになりますか？

A 音専特別で合格された方は原則、音楽専科教員として各小学校へ配置します。しかし、学校の状況等によっては学級担任として勤務することがあります。

Q7 英語特別で受験を考えていますが、中学校教諭普通免許状（英語）のみ所有しています。合格した場合、小学校の学級担任として勤務することはできますか？

A グローバル・スタディ専科教員として勤務が可能ですが、学級担任を受け持つことはできません。英語特別合格者のうち、小学校教諭免許状を所有する方は、学校の状況等によっては学級担任として勤務することがあります。

◆ 試験内容について

Q8 中学校・高等学校教員を受験しますが、試験問題は中学校・高等学校の両校種の問題が出題されますか？

A 中学校教員についての試験内容となります。中学校58校に比べ、高等学校は3校と少なく、中学校・高等学校教員の合格者の多数は中学校に配置されるためです。 ※学校数は令和3年度4月の予定数

Q9 昨年度の第1次試験の集団討論はどのように行われましたか？

A 4～5人のグループで、30分程度実施しました。与えられたテーマについて話し合いを行いました。

Q10 2次試験の面接試験を2回行うのはなぜですか？

A さいたま市では人物重視の選考試験を実施していきたいと考えています。より多く、受験者の皆さんと接することで、子どもたちへの愛情や熱意などをしっかりと見極め、さいたま市の教員として、大いに力を発揮してもらえる教員を採用するためです。

◆ その他

Q11 さいたま市以外に住んでいますが、選考試験で不利になることはありませんか？

A 居住地、出身地、学歴等によって有利・不利は全くありません。安心して受験してください。

Q12 受験をする際に気を付けなくてはいけないことはありますか？

A 第1次試験、第2次試験共に暑い時期に実施します。試験当日を迎えるまでの体調管理はもちろん、試験当日も万全の体調で臨めるよう、水分補給や暑さ対策をしてください。

Q13 なぜ、第2次試験の日程を変更したのですか？

A 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の日程と重ならないように配慮したためです。

## 参 考

### 【給与・勤務条件等】

- 1 給 与 令和2年4月1日からの給料、教職調整額、地域手当等の合計金額は、おおむね下の表のとおりです。このほかに、期末・勤勉手当及び支給要件に応じて諸手当（扶養、通勤、住居手当等）が支給されます。

	小学校教員 中学校教員	中等教育学校教員 高等学校教員	特別支援学校教員
大学院(修士)修了	278,000円	278,000円	288,000円
大学卒	252,000円	252,000円	261,000円
短期大学卒	225,000円	222,000円	230,000円

- 2 勤務時間 原則として月曜日～金曜日 1日7時間45分
- 3 休 暇 年間20日の年次有給休暇（4月採用者は、その年は15日）、夏季休暇・結婚休暇・忌引休暇等の特別休暇があります。
- ※給与・勤務条件等は、さいたま市の条例等の制定又は改正により、変更の可能性があります。

### 【過去の実績】

（ ）内は平成31年度採用【平成30年度実施】

区 分	令和2年度採用【令和元年度実施】			単位は人（倍率を除く）
	受験者総数(A)	1次合格者数	2次合格者数(B)	倍率(A)/(B)
小学校教員	424 (501)	312 (311)	170 (150)	2.5 (3.3)
中学校・ 高等学校教員	528 (495)	237 (229)	133 (122)	4.0 (4.1)
特別支援教育 担当教員	74 (84)	37 (38)	15 (15)	4.9 (5.6)
養護教員	60 (49)	21 (21)	8 (6)	7.5 (8.2)
栄養教員	52 (40)	14 (14)	6 (6)	8.7 (6.7)
合 計	1,138 (1,169)	621 (613)	332 (299)	3.4 (3.9)

※受験者総数及び第1次合格者数は、第1次試験免除者を含みます。

※令和3年度採用【令和2年度実施】の志願者状況は、5月下旬にさいたま市ホームページに掲載します。

### 【問い合わせ先】



<p><b>さいたま市教育委員会 学校教育部 教職員人事課 人事係</b></p> <p>〒330-9588    さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号（さいたま市役所内）</p> <p>TEL：048-829-1653</p> <p>E-Mail：kyoiku-kyoshokuin-jinji@city.saitama.lg.jp</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

《さいたま市の教員採用選考試験に関する情報はこちらから》

- さいたま市立学校教員採用選考試験のホームページ  
<https://www.city.saitama.jp/003/002/008/101/005/p069981.html>  
 出願に必要な書類は、こちらからダウンロードできます。
- さいたま市ホームページ  
<https://www.city.saitama.jp/>



\*この実施要項は、4,000部作成し、1部当たりの印刷経費は、118円（概算）です。